

<今回のテーマ>

サルが解き明かす 病気のナゾ

=医学研究の最前線を知る=

第30回
いこいの丘
市民公開講座

2024年 6月22日(土) 13:00~15:00
(受付 12:30~)

場所：岡山理科大学獣医学部 大講義棟
愛媛県今治市いこいの丘1-3

※車でお越しの方には駐車場(無料)をご用意しています。

参加費無料

事前申込
不要

講演①「サルから学ぼう! 脳の老化」

岡山理科大学 獣医学部獣医保健看護学科 教授 木村 展之

アルツハイマー病と認知症って何が違うの？

動物にも認知症はあるの？

認知症にならないためには、どうすればいいの？

知ってそうで意外と知らないことが多いのが、認知症という病気です。

本講演では最新の研究報告も交えて、認知症に関する様々な情報
をご紹介します。



講演②「サルはアルツハイマーになるのか？」

実験動物中央研究所 マーモセット医学生物学研究部 佐々木 えりか先生



認知症の主な原因であるアルツハイマー病は、65歳以上の5人に1人が
発症すると言われています。ですが、なぜこの病気が発症するのかは充分
には解っていませんし、治療法も開発されていません。

そこでアルツハイマー病が完全に治る治療法の開発を目指した、小型の
サル、マーモセットを使った研究について紹介します。

Check!

“スタンプラリー2024”を今年も開催しています！
3回以上ご参加いただいた方には、オリジナルグッズを進呈します。

【主催】岡山理科大学獣医学部

岡山理科大学 今治キャンパス ☎ 0898-52-9021 (FAX: 0898-52-9022)